

接戦も、やはり高かったT1の壁...

策がはまった前半

10月10日に高校サッカー選手権二次予選 vs 成立学園が行われました。2年連続でT1チームに負けており、今年こそ強豪を倒そうと準備をしてきました。

試合は、ブロックを敷く我慢の展開でした。成立の能力の高さには本当に驚きました。豪雨の中でもミスをしないうパス、コントロール。カウンター戦術でしたが、ボールを奪うことがなかなかできません。すると、19分にFK崩れを押し込まれ先制点を奪われました。逆に、高島もFKから大隣⑤がダイビングヘッドを狙うも枠外。直後にハンドの反則でPKを取られますが、GK町田⑪がビッグセーブ。その後は、相手にボールを握らせながら、粘り強く耐えて、相手ゴールを狙います。しかし、そのまま0-1で前半を終えて、後半に向かいます。

Yahooニュースにも掲載されました。

<https://news.yahoo.co.jp/articles/0e517870c4d943946d13dd3c126f5b3950a672e6>

1点返すも力及ばず...

後半も試合の構図は変わらず、成立ペース。主導権は握られながらも、虎視眈々とカウンターのチャンスを窺います。しかし、53分、左サイドを突破されるとクロスから鮮やかに追加点を奪われ2-0になります。

そこから、高島も攻撃的な布陣にして、杉本⑨、天野⑪、中村⑬を次々に投入します。すると、高島にもいくつかチャンスが生まれますが、成立ゴールは奪えず。後半アディショナルタイムに小林⑧のCKから矢島⑩が高さのあるヘディングで一点を返しますが、無念の試合終了。1-2で敗退しました。

ー 昨年の帝京、去年の国士館に敗れ、今年度は成立。3年間の中では一番惜しいゲームではありました。しかし、個人の力の差は歴然でした。やはり、T1の壁は高いなと再認識させられました。成立さんには、ぜひ全国にいてほしいと思います！無観客でしたがたくさんの応援ありがとうございました！



写真館

